

7000名規模の大型国際会議「シーグラフアジア 2018」東京開催が決定！

2017年3月21日

コンピューターグラフィックスに関するアジア最大級の国際会議、シーグラフアジア 2018 の東京での開催が決定しました。シーグラフアジアは参加者が 7,000 名の大規模な国際会議となり、日本での開催は 3 度目となります。

本会議は、近年日本で活発に研究されているコンピューターグラフィックス・インタラクティブ技術分野の会議であり、日本の技術力の高さを世界にアピールすると共に、同分野における更なる発展に繋がることと期待されます。

本会議の誘致活動には、MICE 誘致アンバサダーである東北大学教授 北村 喜文氏が携わっており、JNTO は本会議の誘致において、主催団体キーパーソンの日本視察に協力しました。

会議名	和文) : シーグラフアジア 2018 英文) : SIGGRAPH Asia 2018		
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ ACM (Association of Computing Machinery) は、IT の技術・科学・工学及び応用の発展・教育に貢献する国際学会で、SIGGRAPH はコンピューターグラフィックスとインタラクティブ技術に特化した分科会である。SIGGRAPH Asia は、同分野で世界最高峰の国際会議である「SIGGRAPH」のアジア版。 ・ 2009 年横浜開催、2015 年神戸開催に続き、3 度目の日本開催となる。 		
主催団体	ACM シーグラフ (ACM SIGGRAPH)		
開催都市(会場)	東京 (東京国際フォーラム)	予定開催期間	2018 年 12 月 4 日～7 日
参加予定人数	7,000 名(海外:1,800 名 国内:5,200 名)	予定参加国数	約 40 カ国

○ 東京都及び公益財団法人東京観光財団の報道発表は下記をご参照ください

<http://businesseventstokyo.org/uploads/2017/03/20170307SIGGRAPHAsiapr.pdf>

問い合わせ先

日本政府観光局 (JNTO) コンベンション誘致部

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

TEL:03-6691-4852 FAX:03-6691-8787

E-mail:convention@jnto.go.jp